

くわな防災教室

今月のテーマ「避難行動に関するアンケート調査結果」

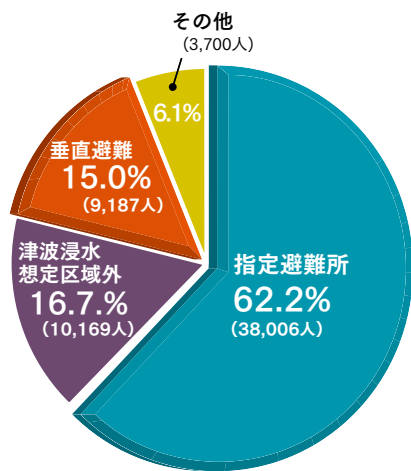


南海トラフ地震が発生した場合、桑名市は地震による揺れのみならず、津波による甚大な被害に見舞われ、特に海拔ゼロメートル地帯は長期間浸水することが予想されます。市ではこのような事態に備え、広域的な避難対策を検討するべく、1月に津波による浸水が想定される地域にお住まいの人を対象に「避難行動に関するアンケート調査」を実施しました。アンケート結果は、広域避難計画の策定など、市の避難対策の検討に活用しています。ご協力ありがとうございました。

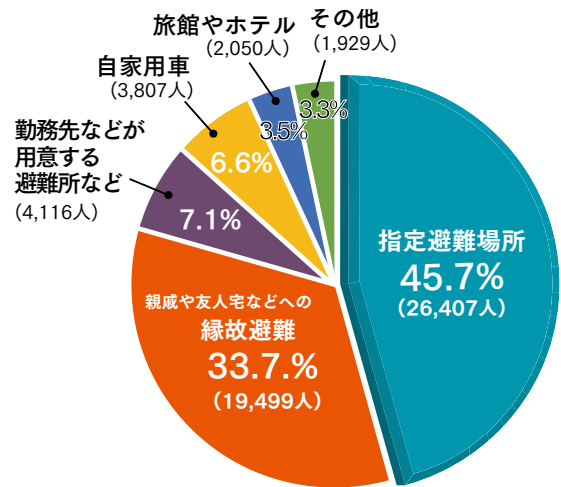
- 対象世帯数：24,924世帯（55,995人）
- 回答世帯数：6,857世帯（18,886人）
- 回答率：世帯27.5% 人数33.7%

Q1. 大津波警報が発表されたときの 避難場所はどこですか？

(家族が全員いる時間帯を想定しています)



Q2. 長期間の避難生活を送るときの 避難先はどこですか？



() 内の避難者数は全体の対象者数を回答率から割り戻して算出しています。



Q1

大津波警報発表時の避難行動では、「市の指定避難場所」や「垂直避難」を選択した人が約8割となりました。

【浸水がすぐに始まる可能性のある地域にお住まいの人】

長島や城南地区の一部地域では、地震の強い揺れで堤防や水門などが壊れた場合、津波が到達する前（地震直後）から浸水が始まる恐れがあります。こうした地域にお住まいの人は、**浸水で避難行動が取れなくなる前に、近くの市の指定緊急避難場所などへ速やかに避難し、まずは命を守る行動を取ってください。**そして浸水の兆候が見られない場合は、**津波到達時間を考慮の上、堤防などの安全な経路を使って、浸水想定区域外に避難してください。**

【浸水までに時間のある地域にお住まいの人】

桑名市の場合、津波の被害を受けると広域にわたって長期間浸水が継続し、浸水想定区域内の施設は数日間以上にわたって孤立する恐れがあります。この場合、救助が長引いて二次災害を引き起こす事態ともなりかねません。浸水までに時間のある地域にお住まいの人は、**可能な限り浸水想定区域外に避難しましょう。**

▷ 三重県が公表している地震発生から30cm浸水するまでの時間を示した「津波浸水深30cm到達予測時間分布図」は、市のホームページから確認できます。



Q2

長期避難の際の避難先では、「市の指定避難所」を選択された人が最も多く、想定される避難者数は26,000人を超えます。現状では公的施設だけで安全・安心な避難環境を整えることは困難であり、今後広域避難計画の策定に取り組んでいくにあたっては、近隣市町の避難所利用などについて協力を求めていくことも視野に入れ、避難施設の確保や避難環境の改善に取り組んでいきます。皆さんも**今のうちに安全で安心・快適な避難先の確保に努めていただくようお願いします。**